

## 日本雨水資源化システム学会「第1回技術研修会・名古屋」のご案内

日本雨水資源化システム学会

雨水資源化システム学会 (<http://rain.jp/>) は、継続教育機構の CPD 法人登録を行い、これまで毎年、西日本と中部の各地方を巡回して開催している年次研究発表会の参加者に CPD 単位を付与してきました。この度、雨水資源化システム学会では、社会人の技術者に本学会の CPD をさらに活用していただくために、技術者の能力開発にふさわしい自己研鑽の場として、平成 29 年度より、CPD 研修会を開催することとしました。

研修会の講師を、大学の学識経験者とコンサルタントの経験豊富な熟練技術者とにお願いし、講演内容は最新の技術的な課題を選びました。また、今回の開催場所を、コンサルタントの集積している名古屋市とし、本学会の会員につきましては、参加費用を不要とするなど、参加しやすい方法にしております。

是非この機会に、雨水資源化システム学会の CPD 研修会に参加下さいますよう、下記のとおりご案内致します。

■日時：2017 年 6 月 30 日（金曜日） 午後 13：00～17：00 （12：50 より受付開始）

■CPD 単位：農業農村工学会の CPD 認証プログラム 3 CPD の取得が可能です。（申請中）

■場所：名古屋港湾会館 第三会議室 70 名  
（地下鉄名港線「名古屋港」駅下車、1 番出入口より徒歩 2 分）  
(<http://ch-re.jp/nagoyako/>)

■講演課題：

①13：10～14：35「**管路損失エネルギー最小化の原理を用いたネットワークパイプラインの水理解析手法について**」

講師：宮崎大学農学部：稲垣仁根氏

②14：45～15：45「**フィルダム静水池擁壁の倒壊事故とアルカリ骨材反応について**」

講師：三祐コンサルタント：千原英司氏

③15：50～16：50「**ため池耐震設計の現状と課題**」

講師：NTC コンサルタンツ：立石卓彦氏

■参加費用：

雨水資源化システム学会の会員は、無料です。研修会の参加申込の際に、雨水資源化システム学会に入会申し込みされた方は、今回以降の研修会の参加費は無料となります。また、非会員は、2,000 円ですので、参加費を会場の受付でお支払い下さい。領収書を発行致します。

■申し込み方法：

雨水資源化システム学会のホームページ (<http://rain.jp/>) から、氏名、所属など必要事項を入力して下さい。また、雨水資源化システム学会に入会を希望される場合は、CPD 参加申込の際に入力して下さい。

雨水資源化システム学会（年会費 5000 円）は、会員から投稿された論文を掲載した学会誌を年 2 回発行しており、さらに、毎年研究発表会を開催しています。本学会は、現場の技術者の投稿を募集しており、学術だけではなく、現場技術の発展と向上に寄与することを目標としております。本研修会の参加にあわせて、ご入会の検討をいただけると幸いです。

■CPD 単位の登録：

農業農村工学会の会員で CPD 認証登録の申請済みの方は、本研修会の記録を、雨水資源化システム学会が農業農村工学会の認定機構に登録いたします。

■建設系 CPD 協議会の CPD 記録申請：

農業農村工学会の技術者継続教育機構は、建設系 CPD 協議会 (<http://www.cpd-ccesa.org/>) に加盟し、建設系分野に係わる技術者の能力の維持・向上を支援しています。他団体に本研修会の CPD 記録を申請する場合は、CPD 参加申込の際に入力して下さい。申し込みされた方に、研修会当日に会場で「建設系 CPD 協議会加盟団体主催 CPD 申請書・受講証明書」をお渡しします。

■後援：

東海農業土木事業協会  
愛知地域建設コンサルタンツ協会

■問合せ先：

宮崎大学農学部 森林緑地環境科学科 稲垣仁根 TEL/FAX 0985-58-7239 (直通)  
E-mai [a03221u@cc.miyazaki-u.ac.jp](mailto:a03221u@cc.miyazaki-u.ac.jp)

NTC コンサルタンツ(株) 和田清男 TEL(052)229-1701 FAX(052)229-1702  
E-mai [k.wada@ntc-c.co.jp](mailto:k.wada@ntc-c.co.jp)